

この資料は X ヘッダが Microsoft Exchange サーバで抜けている/目に見えないとき問題を記述したものです。

## 背景説明

最近 Microsoft Exchange を実行している顧客からのレポートが、あってしまいました<sup>か</sup>。抜けた X ヘッダの。Cisco E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) が Exchange 5.5 サーバに最初に受信電子メールを送信する環境、および 5.5 サーバでは Exchange 2003 サーバに電子メールを転送します、文書化されていない不具合が、および/または modifies カスタム X ヘッダの値除去する Microsoft コードであります。この不具合は Exchange サーバに両方ともインストールされる最新更新があっても持続します。問題の解決の情報のために下記のリンクに従って下さい。

### \$REFERENCES

- [Exchange サーバ 5.5 コンピュータからの Internet E-Mail メッセージを送信するとき X ヘッダ期待された独立した 値の代わりに同じ値は割り当てられます](#)